

NEWSLETTER No.92 ISSN 1340-5578  
TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ  
The Society for Research in Asiatic Music September 25, 2014

一般社団法人 東洋音楽学会 会報 第92号

発行 一般社団法人東洋音楽学会  
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152  
●E-mail : LEN03210@nifty.com ●ホームページ : http://tog.a.la9.jp

## 目次

|                                       |   |                             |   |
|---------------------------------------|---|-----------------------------|---|
| 第3回定時社員総会のお知らせ……………                   | 1 | ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ…………… | 4 |
| 総会への出席と「書面議決書」または「委任状」提出の<br>お願い…………… | 1 | 東日本支部からのお知らせ……………           | 5 |
| 第65回大会のご案内……………                       | 2 | 会員異動……………                   | 5 |
| 第32回田邊尚雄賞アンケートのお願い……………               | 3 | 図書・資料等の受贈……………              | 7 |
| 会員の受賞……………                            | 3 | 新刊書籍……………                   | 7 |
| 会費納入のお願いと割引制度のお知らせなど……………             | 3 | 新発売視聴覚資料……………               | 9 |
| 『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ……………                | 3 | 編集後記……………                   | 9 |

### 第3回定時社員総会のお知らせ

一般社団法人東洋音楽学会 正会員各位  
一般社団法人東洋音楽学会 会長 薦田治子

#### 第3回定時社員総会招集状

一般社団法人東洋音楽学会定款第16条及び第18条の定めに基づき、第3回定時社員総会を下記の通り開催いたしますので、正会員はご出席下さい。

#### 記

日時 2014年11月22日(土)16時40分～17時50分  
場所 四天王寺大学羽曳野キャンパス大講堂

#### 審議事項

- 第1号議案 役員選任の件
- 第2号議案 2013年度事業報告の件
- 第3号議案 2013年度収支決算の件
- 第4号議案 2014年8月31日貸借対照表および正味財産増減計算書の件
- 第5号議案 2014年8月31日現在会員異動状況の件
- 第6号議案 その他

#### 報告事項

- ・2014年度事業計画の件
- ・2014年度収支予算の件
- ・その他

・総会に出席できない正会員の方は、「書面議決書」または「委任状」の提出をお願いしています。詳しくは、別項「総会への出席と書面議決書または委任状提出のお願い」をご熟読ください。

・上記以外の議案を提出なさりたい方は、あらかじめ事務局にご連絡ください。

### 総会への出席と「書面議決書」または「委任状」提出のお願い

正会員のみならず、総会の成立には正会員の過半数の出席(議決権の行使)が必要です。

総会への出席(議決権の行使)は一般社団法人の正会員の権利であり、責務でもあります。総会にはぜひご出席ください。やむを得ず総会を欠席する場合には、下記のいずれかによって議決権を行使することができます。

①「書面議決書」の提出

書面議決書とは、議案への賛否をあらかじめ表明する文書です。議案書は、10 月下旬に学会のホームページに掲載されます。担当理事から、10 月下旬に書面議決書を電子メールにて配信しますので、書面議決書によって議決書を行行使う場合には、個々の議案への賛否を記入して議案書に記したメールアドレス宛に返信してください。配信先は、学会に届けてある（会員名簿に掲載の）アドレスです。変更した方は至急学会事務局まで新しいメールアドレスをお知らせください。

インターネットを使わない正会員には、11 月初旬までに郵送で議案書をお届けしますので、それに同封する「書面議決書」に賛否を記入して返送してください。

電子メールを使用するか、郵送を希望するかは、大会プログラムと一緒に届けられる「大会参加申込みハガキ」に希望を記入する欄がありますので、それにてお知らせください。

②「委任状」の提出

他の正会員を代理人として議決権の行使を委任することができます。委任する方は、「大会参加申込みハガキ」の委任状の欄を選択の上、代理人の氏名をご記入下さい。代理人は正会員のみが認められます。なお、空欄の場合は、会長に代理人の選任を一任したものと扱います。

総会欠席の場合には「書面議決書」か「委任状」のいずれかを提出ください。総会成立のためにご協力くださるようお願いいたします。

第 65 回大会のご案内

東洋音楽学会第 65 回大会を、四天王寺大学（大阪府羽曳野市）において、同封のプログラムのとおりに開催いたします。第 1 日と第 2 日では会場となるキャンパスが異なりますので、ご注意ください。

第 1 日、11 月 22 日（土）は羽曳野キャンパスにて、公開講演会「四天王寺聖霊会の声明」を催すことになりました。本年、日本芸術院賞を受賞された小野功龍氏のご講演を皮切りに、小野真氏、南谷恵敬氏、近藤静乃氏らを加えたラウンドテーブルにおいて、四天王寺聖霊会の声明の特徴や楽との関係など多角的に明らかにしたのち、四天王寺の僧侶による声明の実演をおこないます。またこれに先立ちまして午前より、図書館において四天王寺大学恩頼堂文庫の展覧をおこないます。ただし展示スペースが非常に限られているため、展示点数は多くないことをご了承ください。必要であれば、展覧リクエスト制度（先号の会報にて告知済み、ウェブサイト

を参照ください）をご利用ください。

第 2 日、11 月 23 日（日・祝）には、交通至便である藤井寺駅前キャンパスにて、研究発表がおこなわれます。ふたつの会場を同時に用いて、広い分野にわたる計 18 本の研究発表、2 本のパネルディスカッションがおこなわれます。

秋の行楽シーズンとも重なり、交通および宿泊手配などご不便をおかけしますが、皆さまのご来場をお待ち申し上げます。

◎出欠の回答

大会への出欠にかかわらず、同封の返信はがきの各欄にもれなくご記入の上、10 月 27 日（月）までに必ずご投函ください。総会をやむをえず欠席される方は、返信はがき裏面の総会議案書に対する意思表示の方法（メールまたははがき）を選択記入してください。

◎参加費、懇親会費、弁当代の納入

同封の払込用紙にて、必ず 11 月 11 日（火）までにご入金ください。この日までなら一般事前申込の金額が適用されます。なおこれより後に振り込む場合は、一般当日申込の金額となり、またお弁当の注文も無効となります。振込の金額は次のとおりです。

参加費

|                |                                       |
|----------------|---------------------------------------|
| 一般事前申込         | 2,500 円                               |
| 一般当日申込         | 3,000 円（11 月 11 日より後の振込と当日の受付での支払に適用） |
| 学生（大学院生を除く）    | 1,000 円（事前／当日を問わず）                    |
| 非会員（一般／学生を問わず） | 1,500 円（公開講演会は無料）                     |

懇親会費 一般 4,500 円

学生（大学院生を除く） 2,500 円

非会員 4,500 円

弁当代（お茶付き） 1,000 円（第 2 日のみ）

\*同封の払込用紙は大会専用のもので、学会費の納入にはお使いにならないようにお願いします。

\*期日を過ぎてご入金された方は、念のため受領証をお持ちになり、受付にてご提示ください。

\*第 1 日（11 月 22 日）の昼食については各自でご準備をお願いします。大学食堂の営業は未定で、小さなキャンパスショップと自販機しかありません。最寄りのコンビニエンスストアまでは徒歩で往復 30 分以上かかります。

\*第 2 日の弁当（お茶付き）は、返信はがきにて注文の上、払込用紙にて期日までに代金をお支払いいただいた方のみご用意します。予約のない方への販売はおこないませんので、

あらかじめご了承ください。なお会場近くには飲食店やコンビニもございますので、そちらをご利用になれます。

\*大会実行委員会では宿泊所の斡旋をおこないません。大会プログラムに広告を提供して下さった「シテンノウジワーク」をご利用ください。大阪市内のホテルはすでに予約がとりにくいようです。藤井寺駅へは近鉄八尾駅とJR八尾駅から近鉄バスにてアクセスできますので、この地域での宿泊をご検討ください。

\*会場にて大会プログラムの再配布をおこないません。同封のプログラムを忘れずにご持参ください。もし当日、必要とされる方には、500円の頒価にておわけします。

## 第32回 田邊尚雄賞アンケートのお願い

第32回田邊尚雄賞選考委員会では、同賞の選考にあたり、推薦情報を募集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、皆さまからの積極的なアンケート送付をお願いいたします。自薦他薦は問いません。

**選考対象**：2014(平成26)年1月1日～12月31日の発行情物

**アンケート締切**：2015(平成27)年2月上旬

**記入事項**：著者名、発行年月日、発行所名。なお、論文の場合は、以上のほか、掲載誌名、巻次、編集者名、論文頁数も記してください。

**送り先**：東洋音楽学会第32回田邊尚雄賞選考委員会

(郵送) 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3

三春ビル307号

(FAX) 03-3832-5152

(電子メール) LEN03210@nifty.com

選考委員：金城厚、加納マリ、福岡まどか、三浦裕子、横井雅子

## 会員の受賞

本学会会員の小野功龍氏は、雅楽伝承の地にあつて長年演奏に従事しその継承と文化的価値を高めた功績に対し、平成25年度(第70回)日本芸術院賞および恩賜賞を受賞されました。日本芸術院授賞式は、7月1日帝国ホテルにおいて行われました。

## 会費納入のお願いと割引制度のお知らせなど

### 1. 会費納入のお願い

2014年9月から新しい年度が始まりました。会費未納の方は、金額をお確かめの上お払い込みくださいますよう、お願い申し上げます。振り込み用紙を紛失された場合は、下記学会口座宛にお振込みください。なお、本会報と入れ違いに納入された場合はどうぞご容赦ください。

正会員： 8,000円

学生会員(大学院生を除く)、および割引申請者： 6,000円

#### ○ 郵便局からの払込

ゆうちょ銀行 [口座番号] 00160-6-55723 [加入者名] 一般社団法人東洋音楽学会

#### ○ 他金融機関からの振込

ゆうちょ銀行 [支店名] 〇一九(ゼロイチキュウ)店(019) [当座] 0055723

### 2. 会費割引制度のお知らせ

本学会には、夫婦・親子割引、大学院生・研究生割引の制度があります。それぞれ条件や申込方法が異なります。学会のホームページ(<http://tog.a.la9.jp/about.html#7>)でご確認の上、お申し込みください。

### 3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利(研究会・大会での発表、学会の発行情物の受取)が行使できないことがありますのでご注意ください。

### 4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご了解のうえ、会費の納入にご協力ください。

## 『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』80号(2015年8月刊行予定)の原稿を募集します。投稿を希望される方は、本誌最新号に掲載されている「投稿規定」および、学会ホームページに掲載されている「投稿の手引き」をよくお読みの上、ご投稿ください。

送付先：〒110-0005

東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号

一般社団法人 東洋音楽学会事務所内

東洋音楽学会機関誌編集委員会

なお、封筒の表に「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

送付方法：プリントアウトした原稿を郵送すること。

ただし、書留郵便にはしないこと。

直接持参、メール添付は受け付けません。

締め切り：2014年12月12日(金) 必着

アダライダ・レイェス (Adelaida Reyes) 副会長、寺田吉孝書記長)の継続が承認された。また、今回のシンポジウムの発表に基づいた論文集を刊行することが確認され、2016年の刊行を目指して編集作業を進めることとなった。さらに、今回のシンポジウム開催地としてブルターニュ(フランス)が選ばれ、イーヴ・ドゥフランス (Yves DeFrance)氏が実行委員長を務めることが決まった。

今回のシンポジウムの参加者は計65名。アジア・ヨーロッパを中心に16カ国からの参加があり、文字通り国際的なシンポジウムとなった。若手の発表者・参加者も多く、次世代への継承についても一定の成果があったと考えられる。最後に、海外を拠点にして活躍する(または、最近までしていた)日本人研究者の参加が顕著であったことも合わせて記しておきたい。

(シンポジウム実行委員長 寺田吉孝)

## ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ

### 1. 「音楽とマイノリティ」研究会 第8回国際シンポジウムの報告

「音楽とマイノリティ」研究会の第8回国際シンポジウムが、国立民族学博物館において7月19日～23日に開催された。開会式に続いて、ハワイ大学名誉教授のリカルド・トリミリョス (Ricardo Trimillos)氏が基調講演をおこない、マイノリティ・マジョリティの二分法的概念規定の問題点を指摘するとともに、氏自身の調査地であるフィリピン、ハワイ、沖縄の事例をあげながら比較の重要性和理論化を念頭におくことの必要性を指摘した。トリミリョス氏の問題提起は、その後の個別発表でもしばしば言及され、シンポジウム全体の通奏低音として効果的に機能した。基調講演の後、24本の研究発表が、大会の4つのテーマ(文化政策、観光、ジェンダーとセクシュアリティ、その他の新研究)に沿って行なわれ、それぞれ活発な質疑応答が行なわれた。また1件の映画上映も行なわれ、これに関しても活発な議論が行なわれた。

今回のシンポジウムでは、日本におけるマイノリティ音楽文化の一端を参加者に体験してもらうために、2つのイベントが企画された。シンポジウム2日目の20日午後には、研究公演「アラン峠を越えていく—在日コリアン音楽の今」が開かれ、満員の聴衆の前で3組の演奏家が熱演を繰り広げた。韓国系と朝鮮民主主義人民共和国系の演奏家が共演するという歴史的にも意義深い舞台であった。大会4日目には、エクスカッションとして大阪市浪速区の被差別部落を訪れ、大阪人権博物館の視察、太鼓ワークショップ、太鼓作りの見学のあと、地元浪速神社の夏祭りに参加した。夏祭り実行委員会のご厚意で、全員が祭りの法被を着て参加することができた。

3日目に行なわれた研究会の総会では、役員選挙が行なわれ、現体制(ウルスラ・ヘメテク (Ursula Hemetek)会長、

### 2. 第43回ICTM 世界大会のお知らせ

場所：カザフ国立芸術大学(カザフスタン、アスタナ)

日程：2015年7月16日(木)～22日(水)

発表応募締切：2014年9月30日

発表可否の通知：2014年12月

発表の応募要領、その他詳細は、ICTMのホームページ内“Events”の見出しのトップにある“2015 ICTM World Conference”(以下URL)でご覧になれます。

<http://www.ictmusic.org/next-world-conference>

大会テーマ

1. Music and new political geographies in the Turkic speaking world and beyond
2. The creators of music and dance
3. Music, dance, the body, and society
4. Sound environments: From natural and urban spaces to personal listening
5. Visual representation of music culture
6. New Research

プログラム委員長は、現在ケンブリッジ大学の中央アジア音楽センターでディレクターを務める Razia SULTANOVA氏です。ICTMの世界大会が中央アジアで開催されるのは初めてのことです。多くの会員のみなさまの参加を期待しています。

### 3. ICTM 研究会 (ICTM Study Groups) について

ICTM 内には、東アジア音楽研究会、音楽とマイノリティ研究会等、特定の研究領域・関心を共有する会員による数々の研究会が結成されています。各研究会は、定期的にシンポジウムを開催したり、研究成果を出版物として発表したりしています。各研究会の詳細については、ICTM ホームページの ICTM Study Groups の欄

(<http://www.ictmusic.org/study-groups-ictm>) をご覧ください。また各研究会のシンポジウムについては、同ホームページ内、Events の欄の “Upcoming ICTM Events” (<http://www.ictmusic.org/events>) をご覧ください。

### 4. ICTM の入会申し込みについて

ICTM の世界大会や各研究会のシンポジウムで研究発表を行うには、ICTM 会員であることが条件になります。入会を希望される方は、下記ウェブサイトより入会申し込みができます (<http://www.ictmusic.org/membership/new>)。会費 (年間 60 ユーロ) の納入には PayPal が利用できます。ご不明な点がありましたら、担当委員までご連絡ください。

(ICTM 担当委員 早稲田みな子)

### 会員異動

名簿記載事項の訂正・変更・追加

(2014 年 5 月～8 月、訂正箇所は下線部)

**会員異動は、個人情報保護のため削除しました。**

### 東日本支部からのお知らせ

東日本支部では、2015 年 2 月 7 日の定例研究会での研究発表を募集しております。

発表を希望される方は、発表種別 (研究発表・報告等)、発表題目、要旨 (800 字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先 (住所、電話、Fax、E-mail) を明記の上、11 月 20 日までに、下記の東日本支部事務局あて、お申し込みください。

なお、発表希望を提出後 1 週間経ても東日本支部事務局からの連絡がない場合には、メール事故等の可能性がありますので、お手数ですが、再度ご連絡ください。

[東日本支部事務局]

〒110-0005 東京都台東区上野 3-6-3 三春ビル 307 号

東洋音楽学会東日本支部事務局

E-mail : [tog.higashi@gmail.com](mailto:tog.higashi@gmail.com)

会員異動は、個人情報保護のため削除しました。

津節演奏者名鑑 第3巻」(近代1:幕末期から明治期まで)』  
竹内有一編著 常磐津節保存会  
『近代沖縄の洋楽受容—伝統・創作・アイデンティティ』  
三島わかかな著 森話社  
『能楽資料センター紀要』No.25  
武蔵野大学能楽資料センター  
『雅楽だより』第38号 雅楽協議会  
『東方學會報』No.106 (一財)東方学会  
『日本伝統音楽研究』第11号  
京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

会員異動は、個人情報保護のため削除しました。

## 新刊書籍

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

『ALLABOUT WEATHER REPORT』

松下佳男監修、シンコーミュージック・エンタテイメント、  
2,160円

『ex-music (R) テクノロジーと音楽』

佐々木敦、アルテス・パブリッシング、1,620円

『ex-music (L) ポスト・ロックの系譜』

佐々木敦、アルテス・パブリッシング、1,620円

『L i f e—ジミ・ヘンドリックス』

キース・シャドウウィック、T0ブックス、4,320円

『愛唱歌ものがたり』 読売新聞文化部、岩波書店、1,382円

『あの頃、忌野清志郎と—ボスと私の40年』

片岡たまき、宝島社、1,512円

『或るヴァイオリニストの記—戦後の時代と共に生きて』

石井志都子、天日隆彦、かまくら春秋社、1,296円

『伊福部昭—ゴジラの守護神・日本作曲界の巨匠』

片山杜秀責任編集、河出書房新社、1,404円

『伊福部昭と戦後日本映画』 小林享、アルファベータ、4,104円

『伊福部昭語る—伊福部昭映画音楽回顧録』

伊福部昭述、小林淳編、ワイズ出版、2,970円

『唄者武下和平のシマ唄語り』

武下和平、清真人、海風者、2,160円

『江戸時代落語家列伝』

中川桂、新典社、1,836円

『オフエンバックと大衆芸術—パリジャンが愛した夢幻オペレッタ』

森佳子、早稲田大学出版部、8,856円

『俺の唄は一声千両—天才浪曲師・桃中軒雲右衛門』

岡本和明、新潮社、2,376円

『女を観る歌舞伎』

酒井順子、文藝春秋、1,512円

『応用楽典 楽譜の向こう側—独創的な演奏表現をめざして』

西尾洋、音楽之友社、2,916円

『音楽の進化史』 ハワード・グッドール、河出書房新社、3,456円

◆住所・所属等に変更ありましたら事務局までご連絡ください。(機関誌別冊会員名簿とじ込みの変更届用はがき、またはファクス、E-mail等でも結構です)

◆改姓・改名のお届けには、ご希望の表記法をお書き添えください。(複数表記される場合、どちらを主な表記にするのか等)

◆事務局に登録はされても、公表を希望されない情報等がある場合には、その旨ご明記ください。

## 図書・資料等の受贈

(2014年5月~8月、到着順)

『民俗芸能研究』第56号 民俗芸能学会

『楽道』5,6,7,8月号 (公財)正派邦楽会

『トンコリの世界』北海道大学アイヌ・先住民研究センター  
ブックレット第2号

富田友子著 北海道大学アイヌ・先住民研究センター

『音の考古学—楽器の源流を探る』

荒山千恵著 北海道大学出版会

『常磐津節演奏者の経歴に関する調査報告書2013年度「常磐

- 『音楽家 近衛秀麿の遺産』 藤田由之編、音楽之友社、4,104円  
『踊る人にきく——日本の洋舞を築いた人たち』 飯塚容、中央大学出版部、2,700円  
山野博夫、三元社、4,536円  
『上方落語の戦後史』 戸田学、岩波書店、4,968円  
『観世元章の世界』 松岡心平、絵書店、9,720円  
『解読 レッド・ツェッペリン』 ユリシーズ編、河出書房新社、2,160円
- 『楽譜でわかる クラシック音楽の歴史——古典派・ロマン派・20世紀の音楽』 広瀬大介、音楽之友社、2,700円  
『楽器の構造原理(改訂版)』 新井喜美雄、村上和男、静岡学術出版、3,888円  
『狂言絵——彩色やまと絵(国文学研究資料館蔵御職書6)』 勉誠出版、14,040円  
『芸術理論古典文献アンソロジー——西洋篇』 加藤哲弘編、京都造形芸術大学・東北芸術工科大学出版局、3,024円  
『芸術理論古典文献アンソロジー——東洋篇』 宇佐美文理、青木孝夫編、京都造形芸術大学・東北芸術工科大学出版局、3,024円
- 『声の世界を旅する』 増野亜子、音楽之友社、2,700円  
『警女うた』 ジェラルド・グローマー、岩波新書、886円
- 『サンプルのない時代(ライフワークは音楽)』 梯部太郎、音楽之友社、2,592円  
『ザ・ビートルズ BBCアーカイブズ 1962-1970』 ケヴィン・ハウレット、広田寛治監修、河出書房新社、13,824円  
『島唄を歩く1』 小浜司、琉球新報社、1,620円  
『昭和の演藝 二〇講』 矢野 誠一、岩波書店、2,484円  
『すごいジャズには理由(ワケ)がある——音楽学者とジャズ・ピアニストの対話』 岡田暁生、フィリップ・ストレンジ、アルテス・パブリッシング、1,944円  
『線の音楽』 近藤義、アルテス・パブリッシング、2,592円  
『世界民族百科事典』 国立民族学博物館編、丸善出版、21,600円  
『性を超越するダンサー デイディ・ニニ・トウォ』 福岡まどか、めこん、4,320円  
『そしてカルメンはパリに行った——フラメンコ・ジャンルの芸術的誕生(1833-1865年)』 ゲルハルト・シュタイングレス、彩流社、3,888円  
『タイの祭り』 梶原俊夫、めこん、2,700円  
『大韓ロック探窟記——海を渡って、ギターを仕事にした男』 長谷川陽平、大石始、DU BOOKS、2,376円  
『チャーリー・パーカー——モダン・ジャズの創造主』 河出書房新社編集部編、河出書房新社、1,404円  
『中世寺社の空間・テキスト・技芸——「寺社圏」のパースペクティヴ』 大橋直義、藤巻和宏、高橋悠介編、勉誠出版、3,024円
- 『中国の「新劇」と日本——「文明戯」の研究』 飯塚容、中央大学出版部、2,700円  
『地域社会の民俗学的研究(オンデマンド版)』 岩井宏實、法政大学出版局、10,584円  
『天皇家の名宝(別冊宝島2208)』 宝島社、907円  
『どんだんひやらら——南能衛と小学唱歌の作曲家たち』 南次郎、近代消防社、2,160円  
『ナイトフライ——録音芸術の作法と鑑賞法』 富田恵一、DU BOOKS、2,160円  
『なにわの華 文楽へのいざない——人形遣い 桐竹勘十郎』 桐竹勘十郎、淡交社、2,160円  
『ニルヴァーナ——カート没後20年/最後のロック魂』 河出書房新社編集部編、河出書房新社、1,404円  
『こっぴん芸能史』 稲田和浩、映人社、1,620円  
『はじめての和楽器 メンテナンスブック』 菊岡中むら他監修、宮本卯之助商店他、ヤマハミュージックメディア、2,484円  
『バブ・ロックのすべて』 小尾隆、シンコーミュージック・エンタテイメント、1,944円  
『ハーブの歴史と伝播——ハーブの魅力の全てを語る』 坂田一彦、東京図書出版会、1,620円  
『ビジュアル版 バレエ・ヒストリー——バレエ誕生からバレエ・リュスまで』 芳賀直子、世界文化社、2,376円  
『人はともだち、音もともだち——池辺晋一郎対談×エッセイ』 池辺晋一郎、かもがわ出版、2,592円  
『ブラジル・インストルメンタル・ミュージック・ディスクガイド——ショーロ、ボサノヴァからサンバ・ジャズ、コンテンポラリーまで』 W. フウパー監修、DU BOOKS、2,484円  
『文楽手帖』 高木秀樹、角川学芸出版、864円  
『ボブ・ディランは何を歌ってきたのか』 荻原健太、Pヴァイン・ブックス、1,944円  
『マイルス・デイヴィスとジミ・ヘンドリックス——風に消えたメアリー』 中山康樹、イースト・プレス、2,200円  
『幻の近代アイドル史——明治・大正・昭和の大衆芸能盛衰記』 笹山敬輔、1,944円  
『南日本の民俗芸能誌 北薩東部編』 下野敏見、南方新社、3,780円  
『民謡万華鏡——祭りと旅と酒と唄』 佐藤文夫、作品社、2,160円
- 『名ピアニストたちとの出会い』 山崎孝、音楽之友社、1,944円  
『森おくじの世界——ロシア民謡を日本に広めた』 森ふみ、斎藤亨、清風堂書店、1,620円  
『悠久の森——神宮の祭祀と歴史』 音羽悟、弘文堂、5,184円  
『山田耕作——作るのではなく生む』 後藤陽子、ミネルヴァ書房、4,108円



- 『来日ロック伝説1960s - 2000s』  
シンコーミュージック・エンタテイメント、1,404円
- 『リアルタイムのビートルズ——初代ビートルマニアックの60年代回想録』 秋山直樹、ブイツーソリューション、2,052円
- 『リヒャルト・シュトラウス』岡田暁生、音楽之友社、2,268円
- 『リッカルド・ムーティ、イタリアの心 ヴェルディを語る』  
リッカルド・ムーティ、音楽之友社、2,700円
- 『ロック・ギタリストまるかじり』かまち潤、彩流社、2,160円
- 『ロックの歴史』 中山康樹、講談社現代新書、864円
- 『忘れられた演劇』 神山章編、森話社、4,860円
- 『わが父ショスタコーヴィチ (オンデマンド版) ——初めて語られる大作曲家の素顔』 ガリーナ・ショスタコーヴィチ、マキシム・ショスタコーヴィチ 語り、ミハイル・アールドフ編、音楽之友社、3,024円
- 『私はリズム&ブルースを創った——“ソウルのゴッドファーザー” 自伝』  
ジェリー・ウェクスラー、デヴィッド・リッツ、みすず書房、4,860円
- 『和洋折衷音楽史』 奥中康人、春秋社、2,376円

## 新発売視聴覚資料

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

### ●CD

- 『ぞめき伍 個性派 徳島 高円寺 阿波おどり個性派』  
ABY015、2,376円
- 『とうなか——よなは徹ベストアルバム (2001~2014)』  
QACJ-30034、2,700円
- 『語やびら島うた 弾——嘉手苺林昌の世界』  
COCJ-38625、2,484円
- 『語やびら島うた 響——島々のうた』COCJ-38626、2,484円
- 『飄——嘉手苺林昌の世界 その2』 COCJ-38627、2,484円
- 『1975年8月15日 熱狂の日比谷野音 VOL.1 “戦場の哀れ”』  
COCJ-38629、2,484円
- 『大和楽の世界【壺】』 COCJ-38601、2,160円
- 『大和楽の世界【式】』 COCJ-38602、2,160円
- 『大和楽の世界【参】』 COCJ-38603、2,160円
- 『長唄の世界【壺】』 COCJ-38604、2,160円
- 『長唄の世界【式】』 COCJ-38605、2,160円
- 『決定盤 日本の盆踊り集』 COCJ-38596、2,099円
- 『河内音頭秘蔵コレクション (7)』 COCJ-38597、2,099円
- 『ふるりの民謡 第54集 BOX』 XT-3330-4、5,400円
- 『日本の郷愁・伝統音楽 キング・スーパー・ツイン・シリーズ2014』 KICW-9599~600、2,880円

- 『津軽三味線 キング・スーパー・ツイン・シリーズ2014』  
KICW-9601~2、2,880円
- 『浪曲さわり集 キング・スーパー・ツイン・シリーズ2014』  
KICW-9611~2、2,880円
- 『箏・三弦 古典/現代名曲集 (二十五)』 VZCG-791、3,240円
- 『民謡 (うた) のつばさ』 VZCG-790、1,620円
- 『大城美佐子ベスト 愛唄 (かなうた)』  
VZCG-8553~8554、4,104円

### ●カセット

- 『江差甚句/番場節』 VZSG-10626、1,296円
- 『近江堅田節/望月小唄』 VZSG-10627、1,296円

## 編集後記

会報92号をお届けいたします。第3回定時社員総会ならびに第65回大会の詳細なご案内を冒頭に掲げました。多数の会員のご参会をお待ちしています。また ICTM (国際伝統音楽学会) の国際シンポジウムなど、国際的な研究会が多数開催された今夏であったため、その一部のレポートも掲げました。会報では、本学会の多彩な研究活動の報告を逐次取り上げていきたいと考えています。なお、編集上のミスから会報91号(2014年5月31日発行)において「会員異動」の項のうち新入会員、退会者、退会扱い者等の記事が脱落してしまいました。本92号に併せて掲載いたしました。会員のみなさまにご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫びいたします。(加藤富美子)

### 会報編集委員会

理事:加藤富美子、塚原康子

参事:大久保真利子、荻野珠、角優希、橋本かおる、

松本民菜、山口かおり